

補助事業概要の広報資料

補助事業番号 23-4-037

補助事業名 平成23年度（復興支援）被災者に対する生活支援 補助事業

補助事業者名 （特非）音楽療法NPOムジカトゥッティ

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

被災地においては大災害後のストレス緩和の取り組みが弱く、人々の心身の解放や活性化が課題である。

メンタルケアの実践的な支援は実施されておらず、音楽療法とアフリカンリズムを統合した参加型プログラムにより、心身を解放しストレスを軽減し、生きる喜びや希望を取り戻すプロジェクトを実施した。これにより個々の精神衛生のバランスが保たれ、達成感や連帯感が地域の復興に寄与することが期待される。

(2) 実施内容

音楽療法士・多田羅康恵、音楽教育家・B・B・モフランの協働による個人、グループセッションを50回実施。

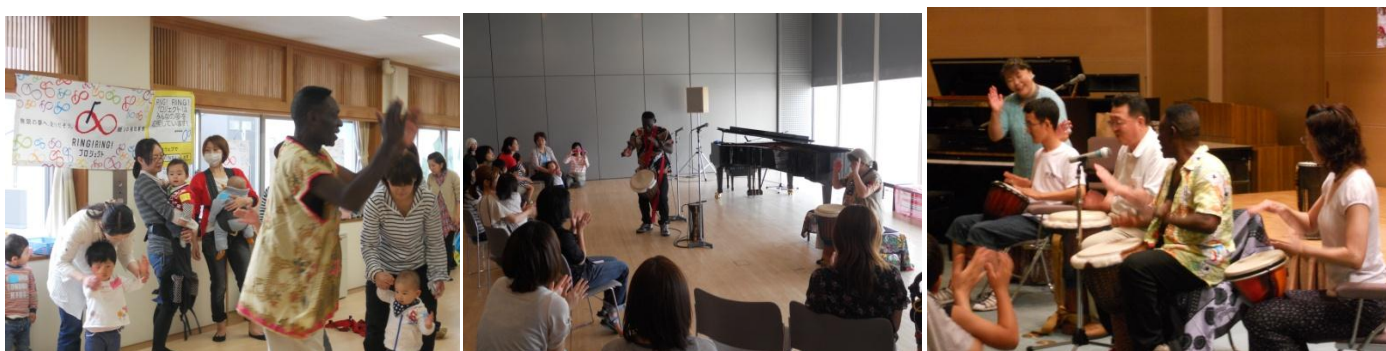
① 児童施設：20回 仙台市若林区、太白区、青葉区、宮城野区



② 福祉施設：21回 仙台市若林区、太白区、泉区



② 地域交流プログラム：9回 仙台市、山形市、多賀城市、名取市



<http://blog.canpan.info/musicatutti> に、事業詳細掲載しています。

2. 予想される事業実施効果

①震災後の社会不安のなかで、情緒不安定の子どもが増えている。個々に添ったプログラムの実施により、孤独感や疎外感をいただいていた児童が回復し、友だちとの良好な関係をもてるようになった。

若林区：1か所、太白区：3か所、青葉区：2か所、宮城野区：3か所の計9か所を訪問した。現場スタッフと良好な連携が取れ、実施の詳細について討議できる現場では、今後も発展が見込まれる。

②若林区：2か所、太白区：1か所、泉区：1か所を巡回した。社会的弱者と言われるしょうがい者の支援は、急務である。震災、津波により施設が破壊され、その余波で日々の活動が大きな制約（他の施設を間借りのため移動が多い、プレハブでの活動）を受け、スタッフのストレスも大きい。認知面でしょうがいがあっても音楽では能力が発揮できるのが、音楽療法のアプローチであるので、個々の自己実現が図られ、自尊感情の獲得や社会性の向上、集団のまとまりなど、大きな成果をみた。現場スタッフと良好な連携も取れ、今後の大きな発展が見込まれている。

③地域コミュニティ再生に、誰が責任をもち主導していくかが問われる。乳幼児から高齢者まで、様々な年代の人々が連携することが困難な今日、震災後の復興は、まず「心をつなぐこと」から始めいかねばならない。その際、音楽という理屈や言語を超えたツールは、即座に人の心をつなぐ。そこに音楽療法の視点を導入することで、コミュニティの連携や一体感生み出すことが可能となる。

④仙台市内で巡回していた社会福祉法人つどいの家から、名取市の社会福祉法人みのり会へと波及し、事業が進展した。施設全てが津波で崩壊したみのり会にとり、当プロジェクトは利用者の福祉面のみならず、地域コミュニティへの啓発の意味を持つ。今後も連携しながら最も甚大な被害を受けた名取市の復興を支援していきたい。

多賀城市子育てサポートセンターとは良好な連携が取れ、メンタルサポートのスタッフ研修へと発展している。

音楽療法という新たな学問分野は欧米に50年遅れを取っているといわれ、社会認知が進んでいない。東日本大震災という大災害後のメンタルケアは予防医学的見地からも急務であるので、さらに事業拡大をしていきたい。

3. 本事業により作成した印刷物等

カラーパンフレット、DVD編集

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名：（特非）音楽療法NPOムジカトゥッティ（オンガクリョウハウエヌピーオー）

住所：274-0072

千葉県船橋市三山9-29-4-202

代表者：理事長 多田羅康恵（タタラヤスエ）

担当部署：事務局

担当者名：理事長 多田羅康恵（タタラヤスエ）

電話番号：047-411-5209

F A X：047-411-5209

E-mail：musicatutti1259@live.jp

URL：<http://blog.canpan.info/musicatutti>